

2017年
NHK大河ドラマ

おんな城主 直虎

総合 毎週日曜日
午後8時～放送中

ドラマの人間関係がよくわかる!
「おんな城主 直虎」人物相関図

りょう たん じ
龍潭寺

なん けい お しょう
南渓和尚

小林薰

直虎の大叔父で、井伊家の菩提寺・龍潭寺の住職。出家した次郎法師の師。井伊家の軍師的存在であり直虎の知恵袋となる。

けつ さん
傑山

市原隼人

龍潭寺の僧侶。出家したおとわの兄弟子。武芸に秀でており、直虎を陰で支える。

こう てん
吳天

小松和重

龍潭寺の僧侶でクールな頭脳派。南渓和尚の右腕的存在。

井伊家家臣

おの まさ なお
小野政直

吹越満

井伊家筆頭家老。今川との関係を重視する政策をとり、井伊家の反発を一身に受ける。

つるまる
鶴丸

おの まさ つく
小野政次

高橋一生

井伊家筆頭家老・小野政直の嫡男。おとわや亀之丞の幼なじみだが、父の跡を継ぐと今川寄りで孤立する。

おの けんば
小野玄蕃

井上芳雄

小野政直の次男で、柔らかな性格。桶狭間の戦いで命を落とす。

い い なお みつ
井伊直満

宇梶 剛士

直平の息子で直盛の叔父。息子の亀之丞とおとわが婚約するが、今川から謀反を疑われる。

い い なお ひら
井伊直平

前田吟

先々代当主。今川と激しく戦った後、その軍門にくつた。いま血氣盛んなご隠居。



い い なお むね
井伊直宗

井伊家

い い なお もり
井伊直盛

杉本哲太

井伊家当主。今川への対応を巡って激しく対立する家中のかじ取りに苦心する。桶狭間の戦いで命を落とす。

い い なお とら
井伊直虎

柴咲コウ

井伊家当主・井伊直盛の一人娘。幼くして分家の嫡男・亀之丞と婚約するが、亀之丞の父は今川方に謀反の疑いで殺害され、9歳の亀之丞も消息が途絶える。その後、直虎は出家し「次郎法師」と名乗る。

い い なお まさ
井伊直政

菅田将暉

井伊家の嫡男。父・直親亡き後、後見人となつた直虎に育てられる。のちに「井伊の赤備え」を組織し、家康の天下取りを支え、大出世を果たした。

しの
貫地谷しほり

柴咲コウ

おく やま とも とし
奥山朝利

でんでん

なか の なお よし
中野直由

筧利夫

井伊家から分家した家臣で、反小野家の急先鋒。直盛死亡と井伊家のかじ取りを任される。

りゅう うん まる
龍雲丸

柳楽優弥

身寄りのない孤児たちを束ね、盜賊団のかしらとして乱世を生き抜いている。

直虎の
ものを盗む

後見

仕官する

まつ した じょう けい
松下常慶

和田正人

秋葉山の札売りをする山伏で、諸国を行脚しながら情報を集めている。龍潭寺にも出入りしている。

せ と ほう きゅう
瀬戸方久

ムロツヨシ

無一文から成功をおさめた、井伊家の財政を握るがすほどの力をを持つ豪商。

せ な
瀬名

菜々緒

徳川家康の正室。今川氏真の妻となることを夢見ていたが家康の妻になる。直虎とは良き友。

たか せ
高瀬

高橋ひかる

亡き直親の隠し子を名乗る謎の美少女。井伊家中に大きな波紋を呼びが、その正体は…?

浜松を舞台にした大河ドラマ「おんな城主 直虎」が絶賛放送中
見どころや登場人物の関係をチェックしておこう。

今川家

さ な
佐名
花總まり

井伊直平の娘。井伊が今川に服属した証しとして人質に。のちに今川家臣・関口氏に嫁ぎ、瀬名を出産。

い い の さ ま の すけ
新野左馬助

苅谷俊介

今川家臣。妹・千賀が井伊家に嫁いだのを機に、今川の目付として井伊谷に住む。井伊家の立場で物事を考える。

徳川家

たけ ちよ
竹千代

徳川家康

阿部サダヲ

今川家の人質として少年時代を過ごす。桶狭間の戦いで独立を決意。のちに直政を家臣とする。

金の関係!?

瀬戸方久

ムロツヨシ

無一文から成功をおさめた、井伊家の財政を握るがすほどの力をを持つ豪商。

まつ した じょう けい
松下常慶

和田正人

秋葉山の札売りをする山伏で、諸国を行脚しながら情報を集めている。龍潭寺にも出入りしている。

せ な
瀬名

菜々緒

徳川家康の正室。今川氏真の妻となることを夢見ていたが家康の妻になる。直虎とは良き友。

たか せ
高瀬

高橋ひかる

亡き直親の隠し子を名乗る謎の美少女。井伊家中に大きな波紋を呼びが、その正体は…?



大河ドラマ
おんな城主
作／森下佳子
音楽／菅野よう子
主演／柴咲コウ

戦国時代に男の名で家督を継いだ「おんな城主」がいた。遠江（静岡県西部）井伊家の当主、井伊直虎である。戦のたびに当主を殺され、ただひとり残された姫が、「直虎」と勇ましい名を名乗って乱世に立ち向かった。駿河の今川、甲斐の武田、三河の徳川と3つの大国が虎視眈々と領地をねらう中、資源も武力も乏しいこの土地で、頼るべきは己の知恵と勇気。そして直虎は、仲間と力を合わせて国を治め、幼い世継ぎの命を守ってたくましく生き延び、その後の発展の礎を築いた。彼女の原動力となったのは、幼い頃に約束を交わしたいいなずけへのいちばな愛。愛を貫いて自ら運命を切り開き、戦国を生き抜いた女の激動の生涯を描く。